

Innovative Environmental Technology Symposium 2022

# 革新的環境技術シンポジウム2022

## ～2050年カーボンニュートラルを支えるイノベーション～

2022年12月7日(水) 13:00～17:25(受付開始 12:30)

イノホールおよび Web 配信(ハイブリッド開催) **入場無料**

主催：公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

後援(予定)：経済産業省、公益社団法人 日本化学会、公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、  
一般社団法人 エネルギー・資源学会、一般社団法人 日本エネルギー学会、  
公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

### SCOPE

我が国では2020年10月の菅首相「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」宣言に続き、2021年4月に地球温暖化に対する新たな目標「2030年の温室効果ガスの排出2013年度比46%削減」が掲げられました。昨年秋のCOP26で採択されたグラスゴー気候合意では、パリ協定の目標実施における隔たりに対処するため、この決定的な10年間における緩和や適応等に関する野心と行動を強化することの緊急性が強調されました。そして今年の11月にはエジプトのシャルム・エル・シェイクでCOP27開催が予定されています。日本は、展示やサイドイベントを実施する「ジャパン・パビリオン」を設ける予定です。これらの背景から、革新的エネルギー・環境技術への期待は今まで以上の高まることが予想されます。

当機構は設立以来、このような抜本的なCO<sub>2</sub>削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。この戦略の着実な推進に向け、温室効果ガスを大幅削減するためにはイノベーションの創出が不可欠です。本シンポジウムでは、国際的な温暖化対策の情勢を踏まえながら、全グループ・センターの最新の研究成果をご報告いたします。

## プログラム

12:30	受付開始	
13:00 ~ 13:05	開会挨拶	理事長 山地 憲治
13:05 ~ 13:35	招待講演	<b>COP27 の成果と今後の動向</b> 経済産業省 大臣官房審議官(環境問題担当) 木原 晋一
13:35 ~ 14:05	基調講演	<b>需要側から考えるカーボンニュートラル</b> 理事・研究所長 下田 吉之
14:05 ~ 14:40	講演 1	<b>デジタル化進展による低エネルギー需要社会の定量的シナリオ構築</b> システム研究グループリーダー 秋元 圭吾
14:40 ~ 15:10	休憩	
15:10 ~ 15:45	講演 2	<b>カーボンニュートラル達成に向けた新たな CO<sub>2</sub>分離回収技術開発への取り組み</b> 化学研究グループリーダー 余語 克則
15:45 ~ 16:20	講演 3	<b>カーボンニュートラルに向けての CO<sub>2</sub>地中貯留の役割 —研究開発から実用化・事業化への推進—</b> CO <sub>2</sub> 貯留研究グループリーダー 薛 自求
16:20 ~ 16:55	講演 4	<b>カーボンニュートラルに貢献するグリーンバイオプロセスの開発</b> バイオ研究グループリーダー 乾 将行
16:55 ~ 17:20	講演 5	<b>CCU の社会実装に貢献する無機膜の開発と課題</b> 無機膜研究センター長 中尾 真一
17:20 ~ 17:25	閉会挨拶	専務理事 本庄 孝志

## アクセス

### イノホール & カンファレンスセンター

- 東京メトロ日比谷線「霞ヶ関」駅 C4 出口直結
- 東京メトロ丸の内線「霞ヶ関」駅 B2 出口徒歩 5 分
- 東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅 9 番出口徒歩 3 分
- 東京メトロ有楽町線「桜田門」駅 5 番出口徒歩 10 分
- JR 山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線  
都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅徒歩 10 分
- 都営地下鉄三田線「内幸町」駅 A7 出口徒歩 3 分

## お申し込み

RITE ウェブサイト

<https://www.rite.or.jp>

よりお申し込みください。

申込締切：11 月 30 日(水)

※開催に際して新型コロナウイルス感染  
拡大防止に配慮いたします。

